

記憶の縁側

小山 晶子 熊谷 美咲 仙内 智美 三人展

私たちは、山形大学地域教育文化学部造形芸術コース（現 文化創生コース）の卒業生です。在学時は三人とも絵画研究室に所属し、同じアトリエで制作活動に取り組んでいました。卒業後、それぞれの生活や心境の変化に寄り添いながら、在学時から少しずつ形を変えてきた作風の移ろいを楽しみつつ、制作に励んでいます。

「記憶の縁側」。一子供の頃の心象、夢で見た忘れられない風景、ふとした瞬間のあの人の表情― 本展覧会は、三人の作品の共通点である「記憶の端に残る情景」を描いた展覧会です。日々の中で、ふとよみがえる懐かしさや、言葉にならない感覚。その曖昧で温かな「記憶の縁側」に腰を下ろすように、ゆったりと作品に向き合っていただければ幸いです。

◆作家略歴



小山 晶子
おやま しょうこ

宮城県出身

山形大学地域教育文化学部
卒業

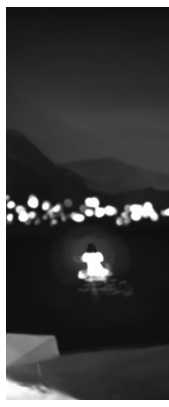
2013年 「版画の断層_1」

2014年 「第39回大学版画展」
「版画の断層_2」

2016年 「第15回セミナリヨ
現代版画展」 入選

2024年 「山形大学 造形芸術
コース卒業生
7期生7人展」

◀ 西日 ▶ (部分)
銅版画、エッチング、
アクアチント



熊谷 美咲
くまがい みさき

宮城県出身

山形大学地域教育文化学部
卒業

2013年 「版画の断層_1」

2014年 「版画の断層_2」

2024年 「山形大学 造形芸術
コース卒業生
7期生7人展」

◀ 夢日記 2024.3.4 ▶ (部分)
デジタルペインティング



仙内 智美
せんない ともみ

岩手県出身

山形大学 大学院
地域教育文化研究科 修了

2016年 「Azabujuban Gallery
新春公募展」 入選

2024年 「山形大学 造形芸術
コース卒業生
7期生7人展」

◀ M〜夜更けのテレビ〜 ▶ (部分)
油彩、木炭、ペニヤ板

「最上川未来アート展」は2022年よりスタートした山形県内で美術を学んだ若手作家を紹介する展覧会です。美術館や地域と関わる方々との交流により芸術文化の芽がこれからも芽吹き根付いていくための水の小さな一滴になるように、また今後益々活動の幅を広げていく若手作家の支援になるようにと企画されました。



最上川美術館
真下慶治記念館

〒995-0054 山形県村山市大字大淀1084-1
TEL 0237-52-3195 FAX 0237-55-2152

アクセス

- ・ JR村山駅から
タクシーで約10分
- ・ 東北中央自動車道
村山ICから車で約10分

